



2014 PUBLIC EXAMINATION

Heritage Japanese

Section 1: Responding to texts

Transcript of Listening Texts

- Text 1
- Text 2
- Text 3
- Text 4A

Familiarisation Text

MALE: ぼくの両親は日本人ですが、ぼくはオーストラリアで生まれて、学校もオーストラリアの学校に行きました。

FEMALE: 私の母は日本人ですが父はオーストラリア人です。日本で生まれて、小学校5年生の時オーストラリアに来ました。

Section 1: Responding to texts

Question 1, Text 1

M: お母さん、これは「お年玉はがき」とよばれている年がはがき？

F: そうよ。毎年、ゆうびんきょくがたからくじのような年がはがきを売って、全部のはがきに、ちがう番号がついていて、その番号が当たるとしょう品がもらえるの。

M: へえ、当たるといいね。

F: 12月20日までに年がじょうをゆうびんきょくに出すと、元たんに年がじょうが配達されるから、急いで書かなくちゃ。

M: ふ～ん、日本のゆうびんきょくは、元たんまで年がじょうをとっておいてくれるんだね。あっ！お年玉はがきには、もう切手がいんさつされてる！

F: そう。私はね、一年で一度だけの大切な年がじょうだから、相手に合うメッセージをえらんで、ふでで書くのよ。最近、メールで出す人や、いんさつされた年がじょうを出す人が多いわ。だんだんかんたんになって、残ねんね。

Question 2, Text 2

- F: おじいちゃん、今晚すもうを見につれて来てくれてありがとう。外人のおすもうさん、すごかったね。
- M: わしは、外人の力士はきらいだ。日本のスポーツに外人をつれてくることはないんだよ。だいたい、すもうは神社で神様をエンターテインさせる目的ではじまったんだ。日本の神様を信じていない外人にすもうをやらせるべきじゃないんだぞ。塩をまいて場所をきよめることだって、ジェスチャーをしているだけじゃないか。
- F: でも、おじいちゃん。日本人じゃなくても、日本の伝統的なすもうを外人が続けてくれているのよ。外人のおすもうさんが60人ぐらいいるそうだけど、その人達がすもうの人気を保ってくれているのよ。
- M: みき、何、言ってるんだ。今の若い人たちは、日本の伝統を日本人がまもらなくてもいいと思っているのか。なさけない。わしには分からん。

Question 3, Text 3

みんな、おはよう。

今日は、みんなが、個人として、そんけいされて、信頼されるような学生になれるために大切な学校の規則について話したいと思う。わが校は、社会でも正直で責任感があるもはんてきな生徒がおおいとすばらしいひょうばんを受けている。

だからこそ、となりのコンビニで万引きをした生徒が何人かいるという報告を聞いたときのわたしの失望はみんなにもわかってもらえらると思う。店のオーナーは年配でもう何年もコンビニを経営している。明らかに生徒が何人かでその店にはいり、かばんにこっそり品物をいれて失礼なマナーで話したという事だ。

万引きが続けばねだんを高くするしかないそうさ。そうすれば、店のオーナーは近所の人々にこの学校の学生が万引きをしていると話すだろう。そうなると、この学校のひょうばんは必ず悪くなる。

もし、誰かが万引きをしているところを見たら、それが友達だったとしても、私にしらせてほしい。友達をかばうべきだと思ふかもしれない。しかし今その友達の悪いくせを直さないと、将来もっと悪いはんざいを平気でするようになる。しらせてくれた学生の名前はださないから、しっかりかんがえてほしい。

Question 4, Text 4A

- F: お父さん、今学校ではね、インターネットを使ってべんきょうしているのよ。
- M: それが、今親達の間で、問題になっているんだよ。子供達がインターネットを使いすぎている。子供達がインターネットでほかの文化のことばかり読んで、日本の文化を忘れていたりすることもあるんだ。
- F: 私達もそれについてクラスで話したわ。
- M: ある人の息子はコンピューターがある部屋に引きこもって、親子が何ヶ月も話さなくなったそうさ。
- F: うん、心配だね。
- M: それに、ソーシャル・メディアを使って、個人情報が行ったりして、危険な目にあうことがある。
- F: それも怖いよね。
- M: 別の人の息子はインターネットでたくさんのお金を使って、洋服を買ったんだけど、それが届いた時には全然あわなくて、返品しなければならなかったそうだよ。
- F: うん。そういうこともあるみたいね。お父さん、これ見て。私が描いたマインド・マップで、インターネットを使うことによる長所をリストにしたのよ。一緒に次の保護者会に行って、問題について話してみようか。